

8 運輸・通信

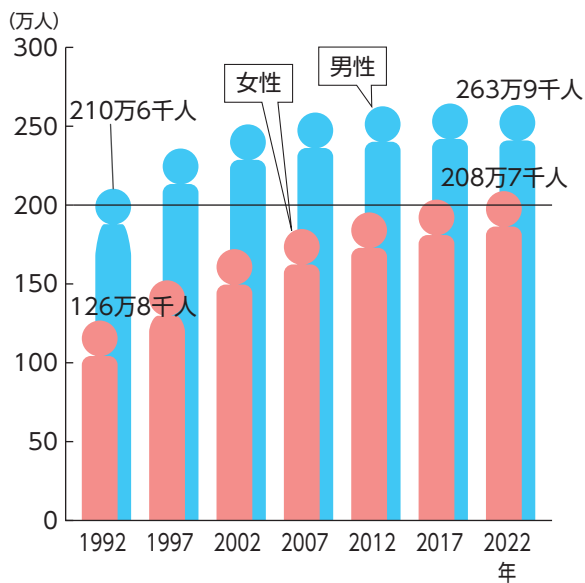
① 一般国道の主な地点の平日24時間交通量 (2021年)



注) 1 調査時間は、平日の午前7時～翌日午前7時または午前0時～翌日午前0時。
 2 道路の開通状況等は、調査時点のものである。
 資料：国土交通省「令和3年度全国道路・街路交通情勢調査」
 県国土整備政策課「埼玉県道路網図（令和5年4月版）」

↑ 2秒間に1台の割合で通った場合、24時間で4.32万台の交通量になります。

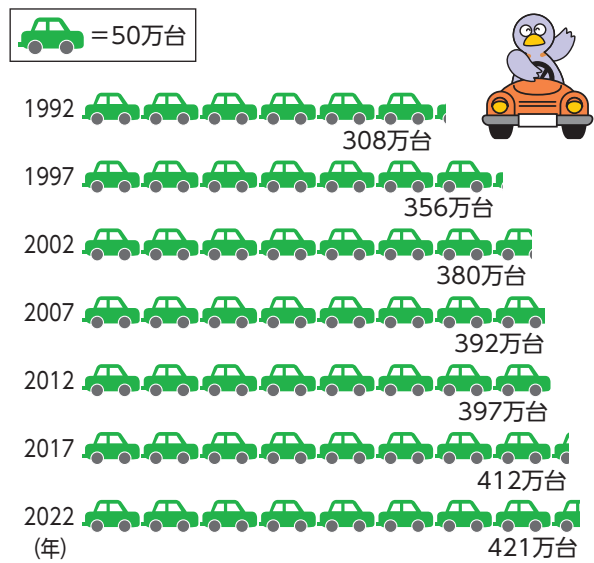
② 運転免許保有者数の推移 (各年12月31日現在)



資料：警察庁「運転免許統計」、
県警察本部「交通事故統計資料 [HANDBOOK]」

↑ 2022年12月31日現在の運転免許保有者数は約472万6千人で、そのうち44.2%が女性です。

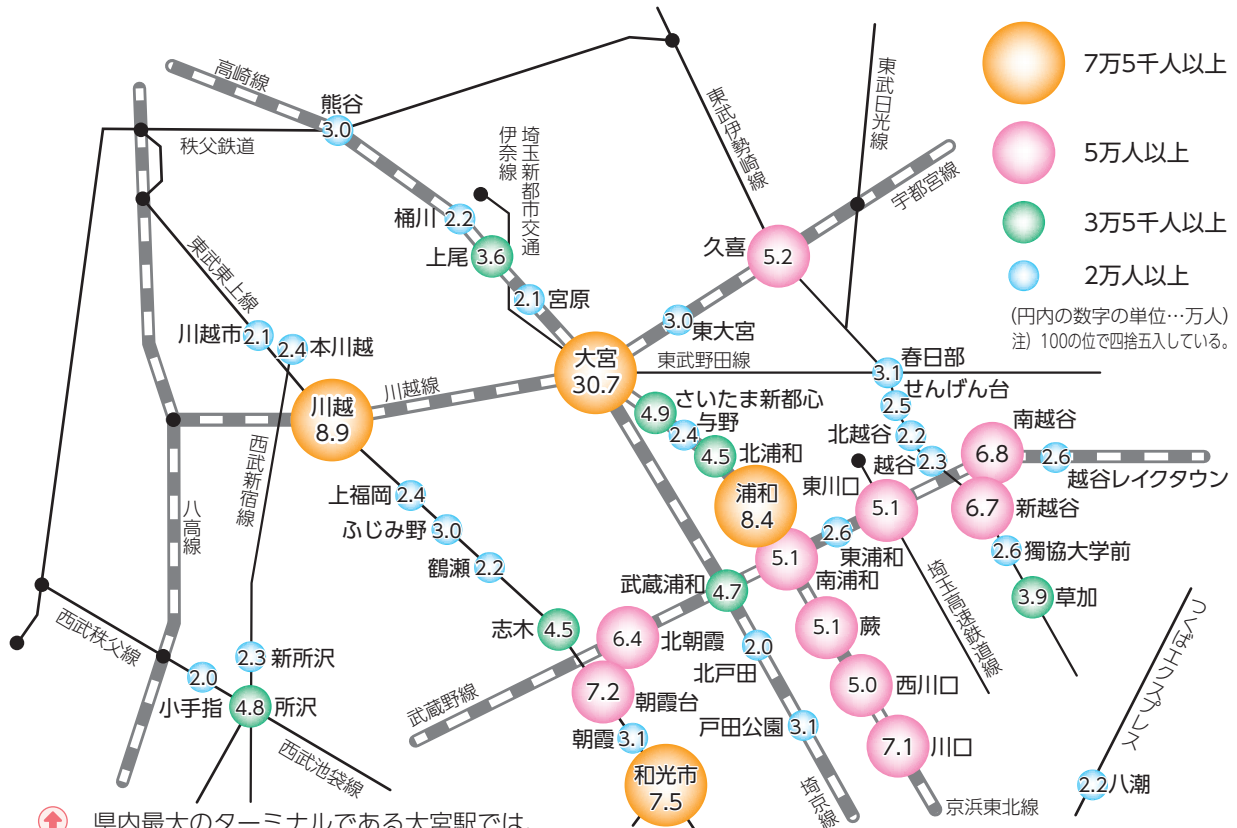
③ 自動車の保有台数の推移 (各年12月31日現在)



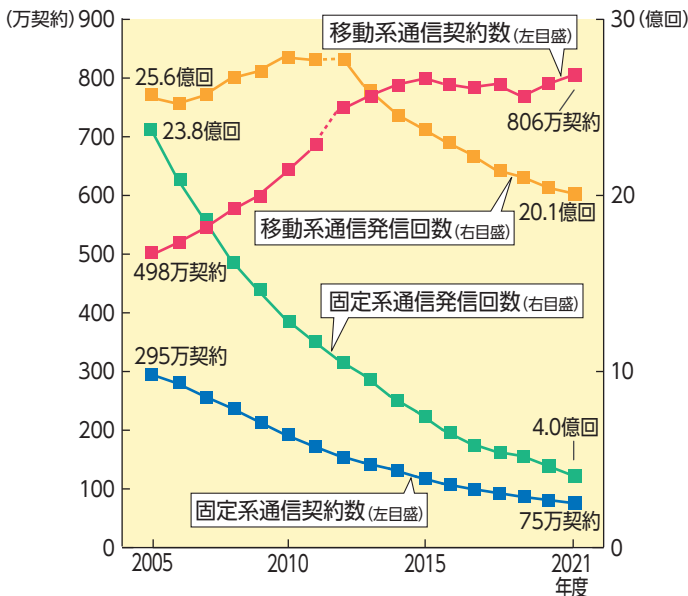
注) 登録自動車(貨物車、乗合車、乗用車、特種用途車、大型特殊車)、小型二輪車、軽自動車の合計である。
 資料：関東運輸局埼玉運輸支局、県警察本部「交通事故統計資料 [HANDBOOK]」

↑ 2022年12月31日現在の自動車の保有台数は4,211,857台で、30年前の1992年と比べると約1.4倍に増加しています。

④ 主な駅の1日当たりの乗車人数 (2022年度)



⑤ 電話契約数と音声通信発信回数の推移 (各年度末現在)

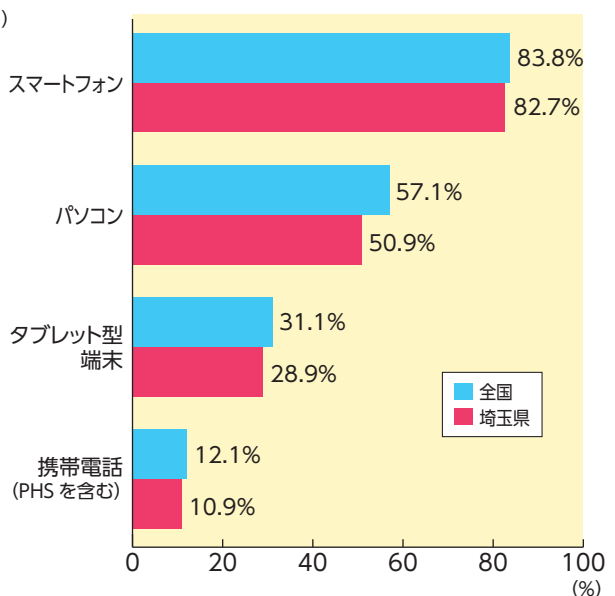


注) 1 2011年度以前の移動系通信は携帯電話の集計であり、PHSは含まない。
 2 移動系通信にはスマートフォンも含まれる。
 資料：総務省総合通信基盤局「通信量からみた我が国の音声通信利用状況」

固定系通信 (加入電話とISDN) は、契約数・音声通信発信回数とともに減少し続けています。

移動系通信 (携帯電話とPHS) の契約数は増加傾向にありましたが、ここ数年は横ばいに推移しています。音声通信発信回数は減少を続けており、電話によるコミュニケーションが減少していることがうかがえます。

⑥ 端末別 インターネットの利用率 (2022年8月31日現在)



注) 端末別利用率は過去1年間にインターネット利用経験があると回答した人に対する割合である。
 資料：総務省情報流通行政局「通信利用動向調査」

2022年8月31日現在、埼玉県の過去1年間のインターネット利用率は84.8%でした。端末別に見ると、「スマートフォン」が「パソコン」を上回っています。